

各 位

認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所

## 被災地に緑が戻る日を願って～REVIVE JAPAN～

～東日本大震災復興支援プロジェクト、4月26日より始動～

本日より、認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所(東京千代田区、理事長:鈴木敦子)では、多くの人々の地球環境保全活動への貢献意欲と復興への貢献とを結びつける仕組みとして、東日本大震災の復興支援プログラム“REVIVE JAPAN”をスタートさせます。

当研究所では、今般の東日本大震災に際し被災地への救援活動を、物資支援という形で微力ながらお手伝いしてきました(活動内容についてはこちら：<http://eba-er.jugem.jp/?eid=203>)。東北では、時間の経過と共に今後本格的な復興に向けた施策ステージに入りつつあります。そこで、私たちがやるべき事のスタートとして3つのプロジェクトを推進していきます。

また、今回のこのプロジェクトのスタートにあたり、この趣旨に賛同くださった北海道在住のイラストレーター「Kinpro」さんからロゴデザインをご提供いただきました。当研究所では、このロゴを”REVIVE JAPAN”の公式ロゴと認定し、今後のプロジェクト普及にあたって全面的に使用してまいります。

### 【これから始まる3つのプロジェクト】

- 1 Present Tree for “REVIVE JAPAN”
- 2 BUY フクシマ
- 3 被災地に緑が戻る日を願って REVIVE JAPAN 基金

・プロジェクト公式ページ

[http://www.presenttree.jp/collabo/REVIVE\\_JAPAN/](http://www.presenttree.jp/collabo/REVIVE_JAPAN/)



”REVIVE JAPAN”の公式ロゴ

### 1 Present Tree for “REVIVE JAPAN”

PresentTree プロジェクトでは、従来より東北エリアにおける候補地の検討を進めて参りましたが、今般の東日本大震災によって当面、計画の凍結をせざるを得なくなりました。しかし、復興を待って東北での PresentTree プロジェクト「PresentTree in TOHOKU」をスタートするのでは、本来の PresentTree のミッションである「森林だけではなく、その土地土地の経済・社会の活性も含めた寄与」が果たせなくなってしまいます。そこで、現在進めている各地の PresentTree へのご寄付にプラスして、「今震災被災地に森を再生するための寄付」をお預かりし、この付加部分を当所で積み立てることで、近い将来に始まる被災地復興の際に利用させていただき、直接的、間接的に森林再生につなげていく仕組み、PresentTree for “REVIVE JAPAN” を新たにスタートしました。

PresentTree の運営 NPO である環境リレーションズ研究所では、今、開発が頓挫して放置されている国内の山林等を、「PresentTree の森」として参加者からの拠出金や寄贈により所有し、従来これらの土地が果たしてきた生物多様性や地球環境保全、水源涵養機能などの森林の公益的機能を保護し、次世代に伝えていくために管理・保全していくナショナルトラスト活動を実施しています。

PresentTree for “REVIVE JAPAN” は、この PresentTree のスキームを活用し、今回の大震災に置ける被災地の自然環境再生をはじめとする復興のお役に立ちたいという想いを具体化したプロジェクトです。

例えば、"REVIVE JAPAN" PresentTree in 南九州を選択した場合



## 2 BUY フクシマ

PresentTree プロジェクトを通じて、従来より協働関係にある仲田種苗園は福島県石川町にあります。

今般の大震災で当該種苗園では、灌水設備が壊滅し、目下その復旧に全力を挙げて取り組んでいますが、その一方、福島だからという理由で、造園種のキャンセルや買い控えが起り、経営困難な状況に陥っています。こうした風評被害事例は、ここだけではなく、原発被災地全域で今後もしばらく続くと懸念されるため、健康被害にかかわらない被災地産物を積極的に購入しようという力強い潮流も様々なところで展開され始めています。

環境リレーションズ研究所ではこれらの活動に呼応すべく、その第一歩として、当該種苗園の商品を積極的に取り扱うことと致しました。

福島産フクシマのスマレ、キキョウ、オミナエシ、サクラソウなどの野の花をアレンジメントした「野の花マット」を身近に置き、鑑賞することが被災地の支援に繋がります。ぜひ皆さまご参加ください。なお、この売上の一部を当初で積立て近い将来に始まる被災地復興の際に利用させていただき、直接的、間接的に緑化につなげていく仕組みです。

販売価格4,500円のうち

450円を積立て、近い将来の被災地復興の際に利用させていただきます



皆様もフクシマ産のスマレ、キキョウ、オミナエシ、サクラソウ…などの野の花をアレンジメントした「野の花マット」を身近に置き鑑賞することで、被災地の支援にご参加ください。

販売価格の10%を積立て、東日本大震災被災地の復興に役立ってます。具体的には、被災地に緑をふやす行為によって、生物多様性や地球環境保全などの公益的機能の復元や、被災によって利用困難となってしまった土地の再生等を進めていきます。

### 3 被災地に緑が戻る日を願って REVIVE JAPAN 基金

3つ目のプロジェクトは、「被災地に緑が戻ることを願って」、広く寄付金を募集する「被災地に緑が戻る日を願って REVIVE JAPAN 基金」です。この基金に寄せられた寄付金は、環境リレーションズ研究所で適正に管理し、生物多様性や地球環境保全などの公益的機能の復元や、被災によって利用困難となってしまった土地の再生等必要なエリアへの支援のために使われます。まさしく皆さんの思いを直接届けるプロジェクトです。

このプロジェクトにご賛同いただける方は、一口 1,000 円～下記口座へお振込ください。

<b>銀行名：三井住友銀行 神田支店 (219)</b> <b>口座名義：特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所</b> <b>ヨミガナ：トクヒ) カンキョウリレーションズケンキュウジョ</b> <b>口座番号：普通：2175493 ※連絡欄に「RJ」の記載をお願いいたします。</b>
--

#### 【認定 NPO について】

当団体は、国税庁認定の「認定 NPO 法人」です。個人・法人問わず下記寄付金控除の適用が認められます。

1. 個人が支出した認定 NPO 法人への寄付金に対する特例措置
2. 法人が支出した認定 NPO 法人への寄付金に対する特例措置
3. 相続人等が認定 NPO 法人に寄付した相続財産等に対する特例措置

詳しくは、団体 HP「認定 NPO 法人制度による税制上の特例措置」( <http://www.env-r.com/tax.html>) をご参照ください。

以上3つのプロジェクトはいずれも、都市と山村との人的・経済的交流に貢献してきた PresentTree プロジェクトの仕組みをベースにしたものですが、被災地の架け橋となり、環境と経済の好循環のみならず国土保全までも含めた新たな循環づくりにつなげたいと願っています。

#### 【みなさんと一緒に！ご協力いただきたいこと】

- ・プレゼントツリー for "REVIVE JAPAN" や BUY フクシマへご参加ください
- ・"REVIVE JAPAN"プロジェクトの告知・広報をご協力ください
- ・"REVIVE JAPAN グッズ"(準備中)をはじめ、各種サービスの利用にご協力ください

#### ◆ 公式ロゴデザイン イラストレーター “Kinpro” さんプロフィール

北海道在住のイラストレーター。自身のライフテーマである自然から創造したアート「Love Tree」を中心にコペンハーゲンのホテルの内装や、ドイツの絵本の挿絵を手掛けるなど、グローバルに活躍中。環境問題や子供達を危険から守る活動など、様々な社会貢献活動に参加している。

<http://www.kin-pro.com/>

#### ◆ Present Tree(プレゼント・ツリー)とは？

“Present Tree”は、植林した苗木の植林証明証書を、メッセージと共に届けたい相手に贈る、というものです。木を植えて、森が再生されていけば、二酸化炭素の削減・地球温暖化の防止や生態系の保全につながります。また、植林活動を「プレゼント」という行為に絡めることで、多数の人たちが気軽に環境貢献に参加する機会を得ることにもなります。

プレゼントされた木がオフセットするCO2は1年間で約2.1～20kgと推定され、あくまで目安でしかありませんが、少しでも“地球温暖化対策に貢献した証”として意識してもらうことで、今後のアクションのきっかけとなることを期待しています。

<http://www.presenttree.jp/>



※本件については、本日下記の記者クラブに資料を配布させていただいております。

- ・環境省記者クラブ
- ・林政記者クラブ

<参考資料>

■.商号:認定NPO法人環境リレーションズ研究所

■.役員構成: 理事長 鈴木敦子  
副理事長 金子篤史  
理事 針谷博史  
理事 原元利浩  
監事 渡辺パコ  
事務局長 鴨崎志保

■.住所: 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14ウキガイビル5階

■.電話: 03-5283-8143 FAX: 03-3296-8656

■.URL: <http://www.env-r.com>

■.設立:平成11年10月～任意団体としてスタート。平成15年9月、内閣府より認証を受け、全国展開を前提とした特定非営利活動法人となる。平成22年4月より、国税庁の認定を受け「認定NPO法人」となる。

■.技術者等の情報

環境計量士、作業環境測定士、環境カウンセラー、環境マネジメント審査員補、不動産鑑定士、不動産カウンセラー、薬剤士、特定毒物管理士、第二種放射線取扱主任者、乙種上級鉱山保安職員、統計士、第二種情報処理技術者

■.業務協力先:公的機関、シンクタンク、環境調査企業、製造業等

◆ お問い合わせ先

「Present Tree」についての問い合わせ

認定NPO環境リレーションズ研究所 担当: 鴨崎・平沢

TEL: 03-5283-8143 E-mail: [information@env-r.com](mailto:information@env-r.com)